

## 長内ゆきさん100歳長寿おめでとう

長内ゆきさん（木造）が9月16日、満100歳の誕生日を迎え、17日、顕彰状授与式が行われました。

長内さんは大正2年生まれ。農業を営み、子2人、孫4人、ひ孫4人に恵まれ、現在は自宅で家族とともに暮らしています。この日は、自宅を訪れた福島市長が「おめでとうございます。これからも健康に気を付けて長生きしてください」と顕彰状と花束を手渡すと、長内さんは「ありがとうございます」と笑顔を見せました。長内さんは、身の周りのことは自分でいい、新聞や本を読むのが日課とのことです。子の洋子さんは「好きな物を食べ、ストレスのない暮らしが長生きにつながっているのでは」と話していました。



100歳を迎えた長内ゆきさん



家族に囲まれ祝福される工藤チエさん

## 工藤チエさん100歳長寿祝う

工藤チエさん（車力町）が10月13日、満100歳の誕生日を迎え、入所しているグループホーム「ゆうあいの里」で長寿を祝いました。

工藤さんは大正2年生まれ。夫を戦争で亡くし、農業を営みながら女手ひとつで4人の子どもを育てました。この日は、長男の妻の工藤キヌエさんほか3人がお祝いに駆け付け、境福祉部長が顕彰状と花束を手渡すと「みなさんのおかげです。ありがとうございました」とお礼を述べ、用意されたケーキのろうそくの火を吹き消しました。工藤さんは、平成15年に入所以来大きな病気もなく元気に過ごし、「家族や友人と仲良く過ごすことが長寿の秘訣」と話していました。

## 地域一体で交通事故防止を

秋の全国交通安全運動に伴い、9月20日、つがる市交通安全のつどいがイオンモールつがる柏で行われました。

つどいには、市民ら約150人が参加し、つがる警察署の上田修署長が「交通事故防止に向け、自分たちができることから実践していきましょう」とあいさつ。つがる地区交通安全協会の桜庭修会長が、地域住民一体となった交通安全対策推進の重要性を訴える県知事、県警本部長、県交通安全協会会長からの連名のメッセージを佐藤副市長に伝達しました。また、アトラクションとして、よさこい知求群会が演舞を披露し、館岡子ども交通指導隊、もりた保育園子ども交通指導隊が交通安全を呼び掛けました。



交通安全の体操を披露するもりた保育園子ども交通指導隊



雌子牛の部のチャンピオンとなった小林さんの「はなひら」

## 優良子牛の品評会

優良子牛の地域保留と畜産農家の飼育意欲・管理技術の向上を図ることを目的に、つがる市和牛改良組合（鳴海晴雄組合長）による第10回子牛・育成雌牛品評会が9月19日、屏風山牧野（富蒔町）で開催されました。品評会では市内の畜産農家が一生懸命育てた子牛23頭の審査が行われ、つがる家畜保健衛生所長ら4人の審査員が毛並みや体高、発育や品位などを評価していました。

審査の結果、雌子牛の部は小林豊さんの「はなひら」が、去勢子牛の部は鳴海晴雄さんの「安華」、育成雌牛の部は同氏の「いぶすき」がそれぞれチャンピオンに輝きました。



## 富苑小学校児童が稲刈り

富苑小学校（齊藤斉校長）の5年生26人が9月24日、自分たちが植えた稲を刈り取り、収穫の喜びを味わいました。児童らは県名誉農業経営士の佐々木佐吉さん（車力町）の指導で5月に田植えをし、夏休み中も観察を続けてきました。この日、佐々木さんは「稲を毎日観察することで稲の変化に気づき、良いお米を作ることができます。勉強も毎日続けることが大切です」と話し、刈り方を説明。児童らは鎌を使って、たわわに実った稲を丁寧に刈り取っていました。野宮疼くんは「初めて鎌で稲を刈りました。家の田んぼも手伝いたい」と、松橋玲さんは「刈った後に落ちていた稲も大切なので全部拾い集めました」と話していました。



刈り取った稲を棒に掛けて乾かす児童たち



フナの稚魚を放流する園児たち

## 山田川にフナの稚魚を放流

9月20日、かしわ保育園（佐藤修子園長）の年長組の園児24人が牛湍町の山田川にフナの稚魚1000尾を放流しました。これは、西津軽新田漁業協同組合（伊藤良二代表理事組合長）が、漁場の保全管理とともに子どもたちに河川や水生動物に親しむ機会を提供し、生態系の保全の大切さを学んでもらおうと実施したものです。

この日は、園児が2人ずつバケツに入ったフナの稚魚を順番にゆっくり放流し、「大きくなってね」と声を掛けていました。松橋蓮ちゃんは「フナの赤ちゃんは元気よく泳いでいった。大きくなるのが楽しみ」と話していました。

## 園児たちが交流の輪広める

第19回西北五地区子ども赤十字交流会が10月3日、森田体育センターで開催され、子ども赤十字に加盟する西北五地区の幼稚園・保育園の園児ら約250人がゲームや踊りなどを通じて交流を深めました。

交流会には市内から銀杏ヶ丘保育園、菰槌保育園、いなほ保育園、しげた保育園が参加し、開会式で西北五地区青少年赤十字指導者協議会の三上照美会長が「他の保育園や幼稚園のお友達とも仲良く力を合わせてがんばってください」とあいさつ。園児らは、綱引きや玉入れ、人形を担架に乗せて2人1組で走る赤十字リレー、フォークダンスなどを楽しみながら交流の輪を広げていました。



じゃんけんゲームを楽しむ園児たち



雨の中清掃作業に励む会員の皆さん

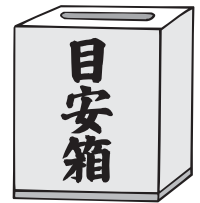
## シルバー人材センターが清掃奉仕

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間の一環として、市シルバー人材センター（山内清美理事長）の会員ら約50人が10月16日、市役所周辺の幹線道路の清掃奉仕活動を行いました。

この日はあいにくの雨模様でしたが、会員らがスコップで道路脇や歩道の側溝にたまった土砂や枯葉などの除去を行い、環境美化に努めました。

市役所周辺の道路はきれいになり、会員の皆さんは「雨で作業が大変だったが、少しでも地域に貢献できればうれしい。これからも続けていきたい」と話していました。

# 市民の皆様から寄せられたご意見



市では、市民の声を市政運営の参考とさせていただくために、市役所、各出張所に目安箱を設置しており、またホームページでもご意見を受け付けています。今回は平成25年9月から10月に寄せられたご意見のうち、主なものをお知らせします。

主な意見	回 答 (担当課)
三内丸山を含む縄文遺跡の世界遺産登録するにあたり、本物の遮光器土偶の返還を強く陳情してはどうか。	<p>明治20年に亀ヶ岡遺跡から出土した遮光器土偶は、昭和61年に文化庁に譲渡され、現在は東京国立博物館に展示されています。</p> <p>この遮光器土偶は国の重要文化財に指定されていることから、その収蔵・展示を行うためには耐震・耐火等のさまざまな基準を満たした施設が必要となりますが、現在のところ、つがる市には基準を満たす施設はありません。</p> <p>そこで、市としては東京国立博物館の有識者から指導・助言を得ながら、木造亀ヶ岡考古資料室に替わる新たなガイダンス施設の建設を目指しています。このガイダンス施設においては国指定重要文化財の収蔵・展示が可能な仕様とすることで、将来的には亀ヶ岡遺跡出土の遮光器土偶等を借用して展示していきたいと考えています。</p> <p>(教育委員会社会教育文化課)</p>
市役所のトイレにジェットタオルを設置してほしい。	<p>東日本大震災による電力危機に伴い、本市ではクールビズの実施、冷暖房の弱めの設定、照明の間引き、こまめな消灯、パソコンの節電機能活用など節電対策に取り組んでおります。</p> <p>ご意見をいただきました、ジェットタオル等の設置については、今後必要性を検討してまいりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>(管財課)</p>

以前に掲載した同様のご意見については掲載しておりませんのでご了承ください。

**【問い合わせ先】 秘書広報課 電話42-2111 (内線559)**

# 人権擁護委員に中島谷氏、小笠原氏、葛西氏

人権擁護委員に中島谷文隆氏（新任）、小笠原金美氏（再任）、葛西弘和氏（再任）の3人が10月1日付けで法務大臣より委嘱されました。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

市では現在、9人の人権擁護委員が活躍しています。



中島谷 文隆 氏



小笠原 金美 氏



葛西 弘和 氏

つがる市の人権擁護委員（敬称略）

- ◎小笠原 金美 (木造)
- ◎葛西 弘和 (木造)
- ◎平田 昌子 (木造)
- ◎吉田 恵美子 (木造)
- ◎八 鍬 久 (木造)
- ◎鳳 至 満 (柏)
- ◎佐々木 英里子 (柏)
- ◎工 藤 隆 樹 (車力町)
- ◎中島谷 文隆 (稲垣町)

12月4日から10日までは「第65回人権週間」です。 ※人権相談は18ページに掲載しています。

**【問い合わせ先】 市民課 電話42-2111 (内線268)**

# 宝くじの助成金で充実したコミュニティ活動を推進

平成25年度の(財)自治総合センター「一般コミュニティ助成事業」が、市内4自治会で実施されました。

この事業は、宝くじの助成金で地域のコミュニティ活動を推進するための備品等を整備するもので、これにより地域のコミュニティ活動が今まで以上に推進されるものと期待されます。



**下野田自治会** (ルームエアコン、冷凍冷蔵庫、プラズマテレビ、テレビラックシアター、掃除機、ブルーバーナー、ブルーレイレコーダー、電子レンジ、発電機、テント)



**蓮花田自治会** (レンジ台、食器棚、エアコン、掃除機、扇風機、電気ポット、テーブル、折畳みイス、保管庫、傘立て、コートハンガー、ホワイトボード、座布団、ラジカセ)



**吉出自治会** (除雪機、除雪機等格納庫、冷房設備)



**広須自治会** (エアコン、発電機、プリンター)

【問い合わせ先】 総務課 電話42-2111 (内線349)

## 「住生活総合調査」にご協力ください

国土交通省では、12月1日、全国各地において「平成25年住生活総合調査」を行います。

この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために、住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査するもので、5年ごとに実施しています。

●対象 10月に実施された住宅・土地統計調査(総務省)に回答いただいた世帯の中から無作為抽出した全国約9万2千世帯。うち、つがる市では約50世帯

●期間 11月21日から12月10日まで

統計調査員証を持った調査員が、対象世帯を訪問しますので、ご協力くださるようお願いします。

【問い合わせ先】 建築住宅課 電話42-2111(内線386)



## つがる市特別版

### 青森県民手帳を販売しています

2014年の県民手帳を販売しています。暮らしやビジネスにご活用ください。

- 内 容  
〈手帳〉 青森県市町村区画図、月間・週間予定表、イラストマップ、過去5年間の天気など  
〈分冊〉 「ふるさと便利帳」 資料編・名簿編・生活編  
〈色〉 黒、青、赤、黄緑・ベージュの5種類  
〈サイズ〉 縦15cm×横8.5cm
- 価 格 500円

※在庫が無くなり次第販売を終了します。

つがる市特別版として裏につがるちゃんの型押しをしています。



【問い合わせ先】

つがる市統計協会事務局(市役所企画調整課内)  
電話42-2111 (内線351)